

＜一般社団法人 佐賀県作業療法士会 理事運営会議 議事録＞

日時：平成 30 年 5 月 29 日（火）19：00～21：00

場所：アバンセ 佐賀県立男女共同参画センター 4 階研修室（佐賀県佐賀市天神 3-2-11）

出席：倉富、山口、小池、江渡、中倉、熊谷、藤原、仙波、中山、寺崎、村岡、鶴田、本山、松尾、石原、小野、吉富、金子、米田、宮本、堀（21 名）

## I. 報告事項

### 1. OT 協会関連

#### 1) 第 1 回 47 都道府県委員会

- ・期日：平成 30 年 4 月 28 日（土）・29 日（日）
- ・場所：TKP 東京駅日本橋カンファレンスセンター（東京都）
- ・出席者：倉富会長・山口副会長

→ 介護ロボットのニーズ・シーズ連絡協調協議会全国設置事業

#### 2) 社員総会

- ・期日：平成 30 年 5 月 26 日（土）
- ・場所：日経ホール（東京都）
- ・出席者：倉富会長、山口副会長、江渡理事

→平成 29 年度は黒字決裁、作業療法の定義改定

#### 3) 第 7 回 全国訪問リハビリ管理者研修会（5 月 18 日・19 日：タイム 24 ビル）

- ・出席者：末次 智子 OTR（訪問看護ステーションふれあい）

#### 4) MTDLP 関連

- ・MTDLP 全国推進会議
- ・期日：平成 30 年 5 月 12 日（土）
- ・出席者：小池副会長（推進委員長）
- ・場所：東京駅前カンファレンスセンター ホール 5A

### 2. 九州士会長会関連

#### 1) 第 1 回九州地区作業療法士会士会長会議

- ・期日：平成 30 年 5 月 26 日（土） 15：30～16：20
- ・場所：TKP 東京駅日本橋カンファレンスセンター（東京都）
- ・出席者：倉富会長、山口副会長

→H29 年度事業報告、決算報告。H30 年度事業計画、予算案

- ・臨床実習研修会 9 月 30 日・10 月 1 日 在宅生活サポートセンター→55 名参加
- ・士会長主催研修会 平成 30 年 2 月 11 日・12 日 医療福祉専門学校 緑生館→43 名参加

### 3. 県関連

#### 1) 佐賀県在宅生活サポートセンター関連

- ・収支状況：29年度は1,439,311円のプラス（H28：△2,356,459円）  
累積はH28：△2,829,247円→H29：△1,389,936円
  - ・石原所長の後任 → 小池副会長 6月1日から着任。6月一杯で引き継ぎ
  - ・サポートセンター祭及びOTフェスタ打合せ会 平成30年6月19日（火）19：00～  
→10月28日開催予定
- 2) 佐賀県高次脳機能障害者支援推進委員会
- ・平成30年5月22日（火） 松尾理事出席

#### 4. 県士会関連

- 1) 佐賀県医師会新ビル落成記念式典祝賀会
  - ・平成30年4月21日 ホテルニューオオタニで開催
  - ・出席者：倉富会長
- 2) 認知症の人と家族の会
  - ・総会及び研修会：平成30年5月13日
  - ・出席者：寺崎理事
- 3) NPO法人はがくれ呼吸ケアネット
  - ・8月5日 「2018佐賀肺の日」の後援依頼あり → 承諾書提出
- 4) 佐賀県難病支援ネットワーク
  - ・総会：平成30年6月10日
  - ・出席者：山口副会長
- 5) 佐賀県リハビリテーション3団体協議会
  - ①介護予防普及推進事業
    - ・介護予防推進リーダー育成研修会
    - ・「介護予防のための地域ケア個別会議」を推進するための市町等担当者向け会議
    - ・アドバイザー派遣事業（通いの場・地域ケア会議の普及）
    - ・国主催・アドバイザー養成研修、司会者養成研修への参加
    - ・平成30年5月に県と契約締結。委託額：約465万円
  - ②新任理事及び監事
    - ・県士会から理事に倉富、山口副会長、熊谷理事が立候補、監事に小池副会長立候補  
その他に各士会から1名推薦することになった。  
竹下 宏史氏（佐賀リハビリテーション病院）を推薦したい→承認
- 6) 第59回全国国保地域医療学会の名義後援承諾
  - ・平成30年10月4日・5日（長崎ブリックホール・長崎新聞ホール）で開催
- 7) 神崎市地域ケア推進会議委員の推薦依頼あり
  - ・藤原 和彦氏（西九州大学）を推薦
- 8) 特別支援教育関連
  - ・江渡理事が対応

## 9) 財務担当者の変更について

- ・原財務部長より「体調不良により佐賀県士会の理事及び財務部長を継続するのが難しくなった。後任はひらまつ病院で県士会の財務を中山さんが対応できる。」と連絡あり。
- ・財務部長にひらまつ病院の中山康人氏をお願いしたい→承認。

## II. 協議事項

### 1. 県士会関連

- 1) 総会への対応→総会資料確認
- 2) 西村会計事務所 池田氏との打ち合わせ
- 3) OT 協会介護ロボットのニーズ・シーズ連絡協調協議会全国設置事業  
→佐賀は事務局を在宅生活サポートセンターに設置する
- 4) 県士会と養成校の職業理解の連携について

## III. 各部局からの報告および検討・審議事項

### 1. 学術局（江渡学術局長より報告）

- ・平成 30 年度学術研修会テーマを決定している。詳細は学術部より報告。

### 2. 学術部（中倉学術部長より報告）

#### 1) 学術研修会関連

- ・第 64 回学術研修会

日時：7 月 22 日

場所：緑生館

内容：排尿障害に関して大分リハビリテーション病院の太田先生に依頼している。

公文書案内文書発送済み

- ・第 65 回学術研修会

日時：8 月 4 日、5 日（2 日間）

場所：サポートセンター

内容：「学校を理解して支援する作業療法士の育成」

- ・第 66 回学術研修会

日時：9 月 2 日

場所：杵藤地区

内容：「作業療法士が担う働く事への支援と実際」

調整中

- ・第 67 回学術研修会

日時：11 月 18 日

場所：唐津りふれ

調整中

- ・生涯教育推進委員会より

シラバスの変更を一部行っている。

## 2) 教育部

- ・次年度 6 月 23 日杵藤地区にて現職者共通研修実施予定。
- ・8 月 26 日唐津地区にてMTDL P研修実施予定。

## 3. 事務局（熊谷事務局長より報告）

### 1) 会員状況（2018. 5. 28 現在）

県士会 会員数：564 名 休会者 2 名

※会員へ案内を郵送する際は最新の施設一覧（自宅会員を含む）を利用ください（日々更新されますので）。事務局（熊谷）までメールで問い合わせください。

2018 年度の新入会会員数（5. 28 現在）：22 名

### 2) 会員名簿の変更

地区別として伊万里有田地区を新たに設けている。地区編成において以下の市町が編入された。

- ・鳥栖三養基（77） ⇒ 鳥栖市、みやき町、基山町、上峰町
- ・佐城（221） ⇒ 佐賀市、小城市、多久市、神埼市、吉野ヶ里町
- ・杵藤（134） ⇒ 武雄市、嬉野市、鹿島市、江北町、大町町、白石町、太良町
- ・唐松（74） ⇒ 唐津市、玄海町
- ・伊万里有田（58） ⇒ 伊万里市、有田町

### 3) 事務手続きについて

#### ①入会について

入会届が事務局に届くと、事務局より入会届の受理とともに、郵便局で使用できる振込用紙（青振）を郵送する。入金を確認できれば、会員証と定款を送付する。このような流れに変更している。

#### ②異動・変更、退会届

書式を変更。異動・変更・退会の受理に関しては mail にて返信できるように連絡先（アドレスの記入のお願い）を追加している。

#### ③会員歴証明書

協会に申請する臨床実習指導者養成研修修了や認定 OT や専門 OT の新規・更新に関しては会員歴証明書が必要となる。会員歴証明書の発行手続き方法は県士会の HP に掲載しているので周知頂きたい。

### 4) 県士会の年間スケジュール

年間の研修会などの予定表を HP に掲載する。5 月 31 日までに決定している分は連絡してほしい。

### 5) 会費納入について

平成 30 年度の会費納入に関してコンビニ決済を導入した。

#### ①入金までの流れと本日までの入金状況

4/1～4/30 までにコンビニにて入金された情報は 5/16 にデータとして事務局に受信。また会費に関しても同日 5/16 に県士会の口座に振り込まれている。その後会員証の送付となる。

4 月の実績：全 143 名の入金（コンビニ：122 名、ゆうちょ銀行への振り込み：21 名）

本日までの入金：2018 年度年会費 163 名（2017 年度内に支払ったものも含む）

## 4. 広報部（仙波広報部長より報告）

- ・ホームページのQRコードを作成している。
- ・研修会の情報掲示依頼について、掲載した後に掲載した旨の返信を1回のみ行っている。
- ・広報誌について、7月初旬までに作成し、OTフェスタの広報も行っていく。また、小中高にも置かせていただけるように交渉している。

#### 5. 事業部（寺崎事業部長より報告）

- ・OTフェスタは次年度も介護福祉士会と合同で行う予定。10月28日を予定している。
- 6月11日OTフェスタ打ち合わせ会議予定。
- ・認知症カフェ再開している。

#### 6. 福利部（村岡福利部長より報告）

- ・学会前日の懇親会参加者を募集中。6月19日までに申し込みをお願いしたい。

#### 7. 庶務部（堀より報告）

- ・4月に入金した会員の会員証発送作業を行っている。5月に入金した会員は6月の学会に間に合うように発送予定。
- ・名刺作成について役職名等変更ある方は庶務部まで依頼してもらいたい。

#### 8. 保険部（代理 小野 OTR より報告）

- ・診療報酬、介護報酬についての相談窓口を設置。改訂後の各施設に対するアンケート調査を行う予定。

#### 9. 佐城地区（野崎部長より報告）

- ・中部地区地域ケア会議について、来年度は3倍の件数にする予定。

#### 10. 東西松浦地区（本山部長より報告）

- ・今年度の地域ケア会議に関する会議6月4日参加予定。
- ・8回実施。今年度は夜に開催予定。職種も増やしていく方向で調整されている。
- ・各種研修会の講師依頼あり

#### 11. 杵藤地区（鶴田部長より報告）

- ・第19回佐賀県作業療法学会準備中。学会誌完成。学会時に就労支援事業所からの弁当販売を事業所においてお願いしている。
- ・懇親会も開催予定。

#### 12. 機関誌編集（藤原機関誌編集委員長より報告）

- ・第7巻発行。

#### 13. MTDL P 関連

- ・第8回 MTDL P 全国推進会議報告

日時：H30年5月12日（土）10：30～15：30

場所：東京駅前カンファレンスセンター

出席：小池副会長

プログラム：協会の動き、MTDL P と制度改定、生活向上リハ関連の推進、MTDL P 士会連携支援室の事業、教育部報告、学術部報告、H29 研修アンケート結果、基礎研修教材の変更ポイント、ツールアプリの紹介、他職種への MTDL P の開示、グループワーク、質疑応答など

※リハ医学会（福岡）にて、日本作業療法士協会にて MTDL P のセッションが開催

※生活行為向上リハビリテーション⇒算定状況の把握

30年度以降に取り組みを開始した事例の集積

事業所の工夫の開示

※数値目標の設定⇒基礎研修：50 実践者研修：15 指導者：1

※事例で学ぶ生活行為向上マネジメント改訂⇒H31年発刊予定

※MTDLP 事例検討会ファシリテーター⇒MTDLP 研修修了者（実践者研修終了）で士会からの推薦が得られるもの。これまでは協会への報告義務があったが今後はなし。

※MTDLP 指導者の要件緩和⇒H30年度検討、H31年度開始予定

実践者研修修了者から士会推薦し、MTDLP 指導者研修を協会が行い指導者として認定する方向になる。

※実習指導者⇒実務経験3年以上から5年以上に、実習指導者研修受講、訪問リハ、通所リハの実習1単位受講

※第1回 MTDLP 士会長会会議 7/28 在宅生活サポートセンターで実施予定。

#### 14. 県士会員のエキスパート育成事業

##### 1) シーティング研修（江渡学術局長より報告）

- ・3月10日（土）シーティングケーススタディ研修→40名参加。
- ・福祉事業所向け研修会6月9日開催。 場所：ゆめぷらっと小城
- ・9月22日シーティングアセスメント研修開催予定。準備中。
- ・シーティングカンファレンス 平成31年3月2.3日予定。準備中。

##### 2) 認知症関連

- ・認知症初期集中支援チームのフォローアップを各地区毎に行っていく。

##### 3) 福祉用具関連

- ・生活行為工夫情報モデル事業において県内会員に向けてのチラシを作成している。  
→学会時に配布していく。

##### 4) 高次脳機能障害関連

- ・高次脳機能障害に対するエキスパート養成のための人材確保と組織作り実施中。

##### 5) 障害者スポーツ関連

- ・平成31年全国障害者スポーツ大会は佐賀県が担当

#### 15. 特別支援教育について（江渡学術局長より報告）

##### 1) 学校生活支援事業

- ・保育園へ派遣依頼（3月26日、3月30日）→江渡理事にて対応。井手 OTR 帯同。
- ・大和特別支援学校小学部・中学部・高等部への派遣依頼および講師依頼→調整中。
- ・金立特別支援学校への講師派遣依頼（8月9日）→倉富みどり OTR へ依頼。
  - ・中原特別支援学校への講師派遣依頼（8月10日）→江渡理事にて対応。
  - ・武雄小学校への講師派遣依頼（7月30日）→江渡理事にて対応。
  - ・唐津地区における特別支援教育学習会への参加。今後は毎月第2火曜日に実施予定。

##### 2) 放課後児童クラブ関連

- ・来年度5月～7月に江北町児童クラブ訪問依頼。
- ・講演会依頼（6月23日：岡山、6月24日：香川）→江渡理事にて対応。
- ・小城市放課後児童クラブ講師派遣→井手OTRへ依頼。
- ・各県の訪問コンサルタント情報交換会（6月30日）→江渡理事、井手OTRにて対応。
- ・6月全体会議を行う予定。

#### 16. その他（協議事項）

##### 1) 県士会と養成校の職業理解の連携について（松尾部長より報告）

- ・県内高校生に対する作業療法士の職業理解をすすめていきたい。詳細な内容は決まっていないが、県士会とも連携しながら施設見学等で協力をいただきたい。県士会、県内養成校、高校と連携しながら企画していこうと考えている。→見学受け入れ側としては、多人数で来られると治療に支障を来す現場もある。そのあたりは慎重に現場と調整しながらすすめていく必要がある。現行事業部が行っている高校生の職業体験とも並行しながらすすめていくこととする。

##### 2) 藤原委員長より報告

- ・神崎市地域ケア推進会議にて、市の地域課題についての話があった。その中で各団体ごとに何ができるか検討してもらいたいとの依頼があっている。→県士会として支援できることは多いと考えるが、支援の種類も多岐にわたり、窓口を整理する必要性もあると思われ、その辺も含めて県士会としても調整していく。

以上

（文責：堀 恭介）